走査型電子顕微鏡を用いた
異物・不具合の解析方法



開催日
令和９年１月19日（火）

参加費
無料

講習会内容

製品の異物混入やクラック、腐食といった不具合は、材料の選定や加工工程、使用環境などの要因が複合的に影響して発生します。品質向上や再発防止を図るには、精密な観察と多角的な解析が欠かせません。当センターの電子顕微鏡は、高倍率での表面観察に加え、EDS（エネルギー分散型X線分析装置）を併用することで、有機・無機を問わず微小な異物の元素組成まで迅速に特定できます。

開催概要

【日時】令和９年（2027年）１月19日（火）
講義：13:15～14:30
「走査型電子顕微鏡を用いた異物・不具合解析の基礎」
実習：14:45～16:45
「当センターの装置を用いた異物解析の実習」

【会場】滋賀県北部産業技術共創センター（米原市梅ケ原2230番２）
講義：３階　カンファレンスブロック　実習：１階　試料観察室

【講師】株式会社日立ハイテク
CTソリューション開発部
塩野 正道 氏

【定員】講義：30名　実習：10名
（先着順といたしますが、定員を超える場合は１社１名とさせていただくことがあります。）

【その他】持ち込み試料を用いた実習が可能です。
ご希望の方は、申込フォーム内の記載事項をご確認ください。

お申込み・問合せ先

【お申込み】当センターのHPからお申し込みください。
「https://www.pref.shiga.lg.jp/hik/35242.html」
締切：令和９年（2027年）１月18日（月）12:00
※定員に達した場合は、締切前でも申込受付を終了させていただきます。

【問合せ先】滋賀県北部産業技術共創センター
繊維・デザイン係　永濱（TEL：0749-53-0303）